



理事会、支部長会の合同会議開催

第169回理事会並びに令和2年度支部長会合同会議が、7月15日(水)午後から理事15名、支部長10名(内、理事兼任1名)の出席があり、自動車会館会議室で開催されました。

金原理事長は「新型コロナウイルスの第2波の警戒を要するするとともに、本年4月の車両法改正による特定整備工場制度も、いよいよ本格的に動き出しましたので、組合員全員取得出来るようお願いしたい。」と、挨拶した後、出席者の自己紹介を行い、次の3議案の審議に入り全て承認されました。

- ①3組合員の入会について ②1賛助会員の入会について
- ③第17回通常総会の日程等について

・令和3年5月23日(日): 名鉄ニューグランドホテル於
(〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町6-9)

次に報告事項として、①令和2年度の活動計画(案)

- ②特定整備工場取得申請について ③巡回健診について
- ④自家用車積載車の有償運送許可証に係る研修会の開催について
- ・開催日時: 令和2年9月7日(月)午前10時~午後4時
- ・開催場所: 愛知県自動車会館 5階会議において



また、諸戸専務理事より、新型コロナウイルスの感染拡大防止について「令和2年度巡回健康診断を受診される方へのお願い」の説明並びに特殊健康診断の検査項目及び検査料金の変更についての説明とお願いがありました。

更に、金原理事長より「特定整備工場の取得は最重要であるが、今後、電子制御装置整備のエーミング作業後に責任問題が発生すると予測されるので、注視していきたい。そのような事案が発生した場合は、情報共有するために事務局へ報告をお願いします。」と訴えられました。最後に、各支部長より各支部の支部活動の現状が報告されました。

なお、詳細は、愛車協HPをご覧ください。→ → <https://www.aishakyo.jp/news/topics1/>

中部車協連 協議会 開催



第39回 中部車協連協議会が、7月22日(水) 14:30から日本特殊陶業市民会館で開催されました。

新型コロナウイルスの流行に鑑み、全員マスク着用で手の消毒及び検温と厳重体制のもと、実施しました。

最初の議題「新型コロナウイルスの影響について」では、各県とも仕事量の激減、助成金制度の利用する組合員の報告がされました。

続いて、②特定整備の取り組み状況について ③高度化自動車車体整備士技能講習会の開催について ④車体整備士講習会の開催について、各県より報告がありました。



また、⑤先進安全自動車対応優良車体整備事業の認定の申請状況及び取り組み状況について、各県より報告されましたが、中部車協連協議会としての今後の取り組み方針としては、「車両法改正による電子制御装置整備の特定整備工場取得を最優先とする。」ことを申し合わせました。

最後に、岐阜車協より・新型コロナウイルス感染防止のガイドラインを作成・組合員情報報告届の再調査について・産業廃棄物処理費の請求についての報告があり、静岡車協からは、小倉会長出席のズーム会議を実施及び公論出版社の「エーミングデータブック2020」の紹介がありました。

新組合員 3社誕生

先の理事会の承認を受けて、次の3社が新たな組合員となっていただくことになりましたので、何卒よろしくお願いいたします。

- (1) **明德塗装** ・代表者：鈴木 徳則 ・〒489-0896 瀬戸市宝が丘町234番地 (北支部)
・TEL 0561-21-0338 ・FAX 0561-21-0452
・主たる業種：車の钣金・塗装
- (2) **スチール** ・代表者：濱田 和樹 ・〒444-0531 西尾市吉良町岡山泉前7 (西尾支部)
・TEL FAX : 0563-35-1989 ・主たる業種：車の钣金・塗装
- (3) **東海自動車工業 株式会社** ・代表取締役：三田 俊和
・〒443-0037 愛知県蒲郡市鹿島町横砂11-1 (西尾支部)
・TEL : 0533-69-0861 ・FAX : 0533-69-0860
・主たる業種：車の钣金・塗装・指定自動車整備事業者・新車及び中古車販売・オートリース



新賛助会員 誕生

先の理事会の承認を受けて、次の「ハヤブサ商会」様が新たな賛助会員となっていただくことになりましたので、何卒よろしくお願いいたします。

- ・ **ハヤブサ商会** ・代表者：澤村 稔 ・〒732-0031 広島県広島市東区馬木9丁目8-7
- ・ TEL : 082-899-5691 ・ FAX : 082-847-4250
- ・ 主たる業種：自動車用特殊工具及び部品の販売製造・卸



北・西・瑞穂支部会



年度初めは、各支部全て新型コロナウイルスの流行により支部会を中止しておりましたが、7月に入り支部会が開催されるようになりましたのでご報告します。

- ①北支部 (古田支部長) は、7月13日 (月)、名古屋市内において新組合員も参加の11名の出席があり、特定整備について熱心に意見交換がされました。



- ②西支部 (赤梅支部長) は、7月15日 (水)、枇杷島町内において賛助会員5名、組合員7名の出席があり、賛助会員のプレゼンに続いて、理事会の報告がなされた後、和気あいあいの和やかな懇親会が始まりました。
- ③瑞穂支部 (柏木支部長) は、7月16日 (木)、瑞穂区内において新組合員の参加も含めて5名の出席があり開催されました。

(有)キムラボディー・三河地区初の電子制御装置整備取得

岡崎支部の(有)キムラボディー (代表取締役：木村公彦) 様は、電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習試問に合格し、全ての基準を満たす条件を整えて、運輸局の審査を合格後、7月7日付けで「愛第10138号」として待望の電子制御装置整備の特定整備工場を取得され、認証書が授与されました。

新規の電子制御装置整備工場としては、三河地区第一号の誕生となり、工場に真新しい認証看板を掲示されました。木村社長は、「今後は分解整備も出来るよう準備していきたい。」と、抱負を語っておられました。大変おめでとうございます。



☀️国交省がスキャンツールの導入補助を開始☀️

国交省は、本年度もスキャンツールの導入に係る補助対象事業者を公募しました。

(既に、7月20日付けにてメール、FAXで配信しました。)

スキャンツール購入を計画している方は、この補助金制度をご利用下さい。

募集期間は、令和2年7月27日(月)～10月30日(金)です。

申請方法等は、パシフィックコンサルタンツ(株)のHPをご覧ください。

→ → <http://www.pacific-hojo.jp/>

問い合わせ先 TEL: 03-5280-9501



また、7月28日(火)付けの日刊自動車新聞には、補助金制度に合わせた各メーカーの製品等の紹介が掲載されていますのでお知らせします。

事務局からのお知らせ



- ・自家用車積載車の有償運送許可証に係る研修会の申し込みは、既に終了しましたしかし、万々万々お忘れの組合員様は、大大大至急事務局までご連絡下さい。
- ・誠に申し訳ありませんが、例年通り事務局のお盆休みを日車協本部同様11日～14日とさせていただきますのでよろしくお願い致します。

真夏のつぶやき☆コンビニ……



日本では、「コンビニ」の略称が広く用いられる「コンビニエンスストア」は、1974年(昭和49年)、日本に初めて登場しました。

小生が初めてコンビニを知ったのは、静岡県に転勤した1983年(昭和58年)の夏で、友人から三島市にセブンイレブンが開店した



ので行こうと誘われ、夜9時頃に買物に出かけた時です。当時は、夜遅くまで開いている店は珍しく、店も明るく何でも売っているし、7時から夜11時の触れ込みも手伝って、連日大入りでした。

以後、コンビニは食料品及び日用品を中心に品ぞろえをし、交通に便利な場所に立地するものが多く、小規模なために欲しいものを探すのが容易で、年中無休、長時間営業(24時間営業が普通)、レジスターの待ち行列がない、などの便利さが特色でめざましい急発展を遂げてきております。

経営形態には、直営チェーン店方式とフランチャイズ・システムによるものがありますが、いずれも商品企画が優れているため、更に店舗数が拡大されていきました。

しかし、24時間営業が当たり前のコンビニが、最近では「働き方改革」に迫られてか？人材確保が困難のせいかな？営業時間短縮の動きが出ています。

流石の強気であったコンビニ業界でも閉店する店が出てきています。

そう言えば、小生の自宅半径1Km範囲内の信号毎にあったコンビニ店が、今や5店舗が閉店して、信号1つおきのコンビニ店舗数となっております。

我が業界もコンビニ上昇期のようなアイデアで大発展するのか？はたまた、廃業へと迫られるのか？

本年4月施行の特定整備制度を如何に我が業界に大きく取り入れて、生き残りをかけた方向へと上手く転換出来るよう大いに期待をしております。

日本全国、大変なコロナ禍に加えて、これから、本格的な遅い猛暑襲来となりますが体調を万全に楽しいお盆休みをお過ごしください。・・・(^o^)(^o^)(y.m)

